



第325号

# HYOGOニュース

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会  
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38  
TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256  
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員  
鳥居良貴 / 増井 裕 / 小原 望 / 山崎美佳  
小松敏也 / 松田武史 / 真田浩一 / 藤本宏巳

臨床検査情報センター  
URL <http://www.hamt.or.jp>

## 今月号の内容

- 平成28年度 検査セミナー 開催される ..... 1~2
- 瑞宝双光章を受章して ..... 2~3
- 《行事予定表》 ..... 4~5
- 《賛助会員コラム》・ホノルルマラソン行ってきました・《求人情報》 ..... 6~7

## 平成28年度 検査セミナー 開催される

平成28年12月17日兵庫県民会館 11階 パルテホールに於いて、(公・社)兵庫県臨床検査技師会と兵庫県がん診療連携協議会の共催で、がん診療に従事する医療関係者を対象とした『検査セミナー』が開催されました。今年度は「悪性リンパ腫」検査と治療 up to date」をテーマに講演がありました。

### 講演1 「悪性リンパ腫の形態と表面マーカー

～血液検査室からのアプローチ～

米澤 賢二 先生(県立がんセンター検査部)

### 講演2 「悪性リンパ腫の病理診断」

梶本 和義 先生(県立がんセンター病理診断科部長)

### 講演3 「悪性リンパ腫の診断と治療」

村山 徹 先生(県立がんセンター検査部長兼内科部長)

平成28年度検査セミナー

## 悪性リンパ腫 検査と治療 up to date

日時 12月17日(土) 14:00~17:00

会場 兵庫県民会館11階  
パルテホール

### 悪性リンパ腫の形態と表面マーカー

～血液検査室からのアプローチ～

座長 米澤 賢二 (兵庫県立がんセンター検査部)

講師 米澤 賢二 (兵庫県立がんセンター検査部)

### 悪性リンパ腫の病理診断

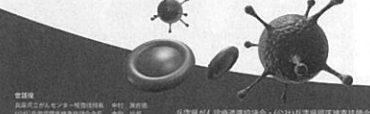
座長 村山 徹 (兵庫県立がんセンター検査部長)

講師 梶本 和義 (兵庫県立がんセンター病理診断科部長)

### 悪性リンパ腫の診断と治療

座長 村山 徹 (兵庫県立がんセンター検査部長)

講師 松岡 広 (神戸大学大学院医学研究科 腫瘍・血液内科学分野 准教授)

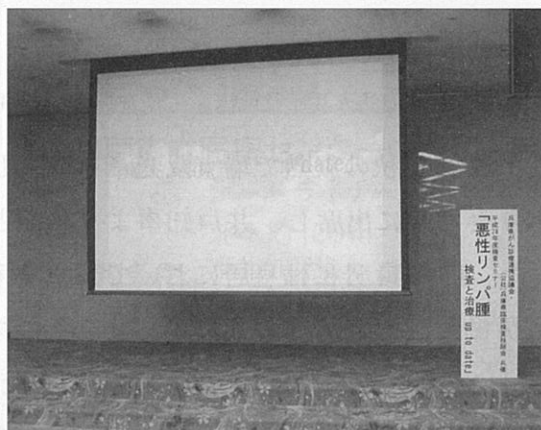


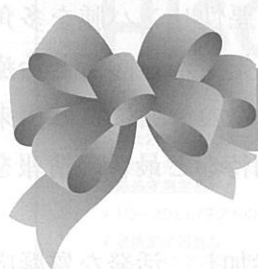
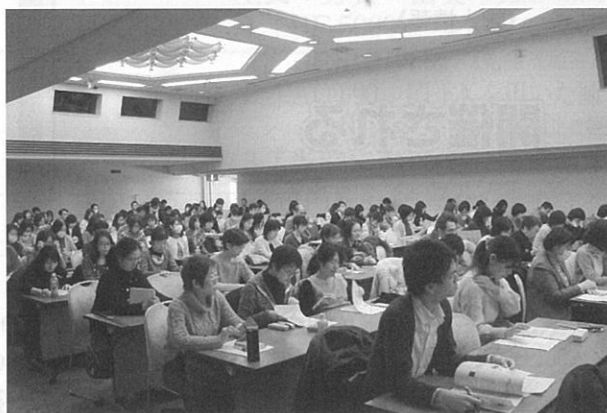
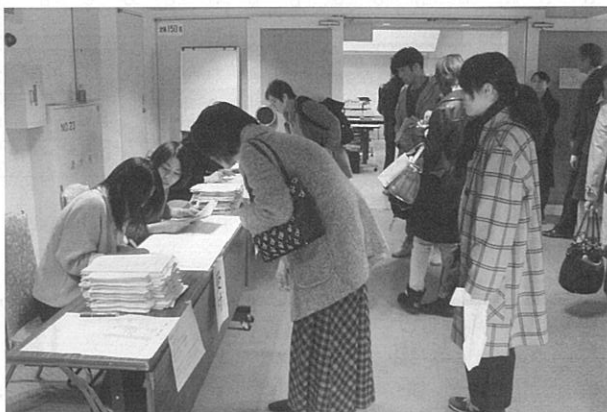
悪性リンパ腫は、病理部門と血液部門の連携が非常に重要であり、血液分野の形態学やフローサイトの考え方、病理分野での診断に関わる部分など本セミナーを通して悪性リンパ腫を多角的にみて考えることができました。また、最前線で活躍されている臨床の先生から診断と治療と題して講演をいただき、検査室からの情報がどのように利用され患者さんの治療に貢献出来

ているのか、臨床検査技師への期待など最新の情報を交えて共有できたと思います。

当日は多くの臨床検査技師が参加し、活発な質疑応答がなされ、大盛況のうちに閉会となりました。今後とも最新の検査と診断・治療に関するセミナーが開催される予定です。会員の皆様も、日々進歩する現代の医療を学ぶことができるこのようなセミナーに積極的に参加してみてはいかがでしょうか。

(文責：広報部)





## 瑞宝双光章を受章して

大城 章 会員（元社団法人兵庫県臨床衛生検査技師会理事）

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会の推薦により、平成28年秋の叙勲で瑞宝双光章を受章しました。11月7日に兵庫県公館で叙勲受章伝達式があり妻と共に出席し、井戸知事より勲記と勲章を授与されて終了後受章者の記念撮影がありました。11月11日には皇居において天皇陛下への拝謁が行われました。拝謁に先立ち厚労省で厚生労働大臣の祝辞等の式典があり、その後多数のバスで厚労省を出発し妻と共に皇居宮殿「豊明殿」において天皇陛下に拝謁いたしました。拝謁終了後皇居で受章者の記念撮影があり、そして厚労省への帰り天皇陛下からの御下賜品を

いただきました。この栄誉もひとえに公益社団法人兵庫県臨床検査技師会の会長はじめ技師会役員、事務局員のおかげと深く感謝申し上げます。

思い起こせば昭和47年4月に西宮市に奉職し西宮市立中央病院臨床検査科に勤務しました。昭和49年4月27日～29日に神戸市にて神戸文化ホールを主会場に第23回日本衛生検査学会総会が開催され高度成長期に合わせて検査技師会も盛り上がりを見せていました。医療の多様化や高度化で生化学、血液などの自動分析機器や施設の新築、増改築が図られ新しい職種の設置や各医療職の増員がなされた時代でした。その様な時期に学校の先輩の誘われで昭和61年4月から社団法人兵庫県臨床衛生検査技師会の理事に就任し、第9代、第10代の元会長のもとで16年間理事を務め、総務、会計、事務局長や事業部長を歴任しました。

社団法人兵庫県臨床衛生検査技師会は法人として公益性の高い団体であり会員の公益・学術・職能の意識を高め、担当理事として県民の健康増進施策に協力、関係事業の企画、実行を推進してきました。衛生思想普及事業として公開講座の開催や啓発活動の参画、地域住民の保健医療の向上、健康増進、保健衛生事業などの協力事業推進をしてきました。

学術活動においても、神戸国際会議場を主会場に第26回近畿臨床衛生検査学会(昭和61年10月19日)、第37回日本臨床衛生検査学会(昭和63年7月16日～17日)が開催され、企画、運営に携わり、また同時に第18回IAMLT国際学会(7月17日～22日)が日本ではじめて神戸の地で開催された年でもありました。

またスポーツの祭典としてユニバーシアード神戸大会(昭和60年8月24日～9月4日)があり、ドーピング・コントロール、フェミニティ・コントロールの実務委員として参加し、フェスピック神戸大会(平成元年9月15日～20日)ではボランティアスタッフとして参加しました。

平成7年未曾有の阪神淡路大震災では、技師会事務所の事務用品、棚や机、椅子などの倒壊被害に遭い全国の技師会や賛助会員からの復興支援をいただいたことも忘れることはできません。また被災地域のボランティア活動を技師会として支援する体制の構築を図り臨床検査技師が災害医療に果たす役割について災害支援活動の重要性を認識しながら社会的貢献を果たしました。技師会事務所は役員就任当初、兵庫県医師会館の一角を利用していましたが2回の移転を経て現在の場所に拡充しています。

平成28年は神戸で、ふたたび国際学会があり、全国学会も同時に開催された年でした。今回の受章は先人たちが継承してきた公益法人としての歴史であり歴代の会長、副会長の受章の功績のみならず理事の功績にも拡大されたもので公益社団法人兵庫県臨床検査技師会としてまた組織の充実を図るためにも栄誉なことだと思います。今後の技師会活動の継承と発展に寄与されるものと期待します。

医療技術が高度化する中で検査技術も進歩しますが公益社団法人兵庫県臨床検査技師会が公益法人として会員の連携をとおり資質の向上と社会貢献する団体として発展し、将来も先人達の思いが脈々と継承されることを希望いたします。





賛助会員

コベル [58]

コベルコビジネスサポート(株)

## 高いクオリティとサービスをワンストップでご提供

井上 善博 (オフィスサービス部)

今回はコラムの最終として、コベルコビジネスサポート株式会社の事業紹介をさせていただきます。

当社は2002年7月、神戸製鋼本社サービス会社3社を統合し設立されました。

以後、神戸製鋼グループ会社5社の事業内容に拡大し、現在では神戸製鋼グループにおける幅広い業務をワンストップで行うシェアードサービス会社に成長いたしました。

業務内容には、事務用品、記念品、防災グッズや作業服などを幅広く取り扱うオフィスサービス部。映像媒体、イベント・展示会の企画制作、Web制作など企業の広告宣伝活動をサポートするPRサービス部。旅の総合プランナーとして海外・国内出張や旅行をサポートするツーリスト部。そして給与計算、福利厚生などの業務を代行するパーソネルサービス部の4部門から成り立っています。

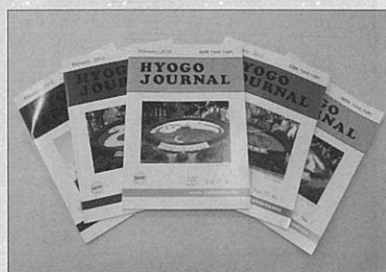
私はオフィスサービス部に所属し、各種印刷物も取り扱っております。

印刷物は幅が広い業種であり、商業印刷などの消耗品はもちろんのこと皆さまに毎月お届けしている『HYOGOニュース』をはじめ、『HYOGO JOURNAL』や『近畿医学検査学会抄録集』などの制作・印刷をさせていただいております。

私たちは

1. 信頼される技術、製品、サービスを提供します。
2. 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊びます。
3. たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します。

を企業理念として多様化・高度化するニーズを満たすため、提案から導入、アフターフォローまでを持ち前の総合力でスピーディーに対応し、上質で信頼性のあるサービスを今後もご提供すべく更なる成長をしたいと思っております。



この度ホームページをリニューアルいたしましたので、ご覧ください。

コベルコビジネスサポート

検索



## ホノルルマラソン行ってきました



増井 裕 広報委員（川崎病院）



兵臨技の皆様、明けましておめでとうございます。本年も兵臨技広報部をよろしくお願いいたします。

去年は神戸マラソンの出場記を書きましたが、今回は抽選に外れてしまいました。そこで、HYOGOニュースの空欄を埋めるために急きょホノルルマラソン出場記を書くことになりました。

まずホノルルマラソンの概要を簡単に説明すると1973年から毎年12月の第2日曜日にハワイのホノルルで行われるフルマラソンで日本でも有名な大会です。毎年3万人近くの参加者が走ります。そのうち日本人は2万人ぐらい出場します。近頃、日本では中国からの爆買いでどこに行っても中国人でいっぱいでしたが、ホノルルの街はこの時期日本人でいっぱいです。

スタートはアラモアナショッピングセンター前、現地時間の午前5時。号砲とともにスタート地点の横の公園から打ち上げ花火が10分近く上がりっぱなしです。あの花火を見た瞬間やっぱし来てよかったと思います。説明しても行った人しかわからない瞬間です。はまりますよ。

スタート時はまだ夜が明けていなくて暗くクリスマス前なのでショッピングセンター、オフィスビル、マンションなどのイルミネーションが幻想的なコースを走ります。ワイキキビーチ沿いを走りダイヤモンドヘッドをのぼるころ日の出の時間と重なります。その間の沿道は応援の人でいっぱいですが。ただ英語で応援してくれているので何を言っているのかわからない！でもノリがいいのでこっちもテンションが上がってきます。

そこからハイウェイに入って折り返しです。30キロぐらいから足、腰が痛くなってきました。しかし体はなんとか動きます。動いている間はなるだけ前に進んでゴールに近づこうと思って走っていました。35キロからダイヤモンドヘッドの坂があります。もう太ももがぱんぱんでした。でも気温が上がる前にゴールしたいと思い、ゴールが見えてきた瞬間沿道の応援もあり猛ダッシュ。結果はかろうじて4時間切れました。前回の神戸マラソンが6時間58分だったので3時間の短縮。血糖値スパイク以上の変動かもしれません。ゴールしてからもうボロ雑巾のようになってしまいました。ボランティアでマッサージしてくれるところがあったので飛び込みました。

技師会とは何も関係ないことですが、みなさんも機会があれば是非参加してください。本年もHYOGOニュースをよろしくお願いいたします。



ゴール直後



マッサージ中

## 求人情報

\*詳細は求人先に各自お問い合わせください。

### ●神戸市立医療センター中央市民病院

交 通：ポートライナー「医療センター」下車  
北へ約100m

採用条件：アルバイト職員

業務内容：検体検査業務（3/26～）  
生理検査業務（心電図又は超音波検査）

連 絡 先：078-302-4321

（臨床検査技術部 簗輪）

### ●医療法人尼崎厚生会（財団）立花病院

交 通：JR「立花」下車 徒歩4分

採用条件：常勤及び非常勤

業務内容：検体検査及び生理検査

連 絡 先：06-6431-5861（人事担当 岡崎）

## 第26回 東播地区検査研修会（ご案内）

開催日時：平成29年2月11日（土） 13：00～17：00

場 所：北播磨総合医療センター 2階 大会議室

小野市市場町926-250

TEL 0794-88-8800（代）

内 容：13：00～14：30 教育講演

座長：中町 祐司 先生（兵庫県臨床検査技師会会長）

「JCCLS共用基準範囲の採用と精度保証について」

永峰 康孝 先生（一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会）

14：45～17：00 一般演題

座長：芳賀 由美 先生（県立加古川医療センター）

1. 「UF-5000を導入して」

池田 真穂 先生（加古川中央市民病院）

2. 「AQT90 FLEXを用いた肺血症バイオマーカー（プロカルシトニン）の検討」

梶井 恵里 先生（北播磨総合医療センター）

3. 「当院における中央採血室の運営状況」

高岡 欣也 先生（加古川中央市民病院）

座長：足立 誠己 先生（明石市立市民病院）

4. 「高感度トロポニンIが有用であった症例について」

肥田 春奈 先生（北播磨総合医療センター）

5. 「当院におけるESDの標本作成」

星加 彩乃 先生（明石市立市民病院）

6. 「嚢胞性腎細胞癌の1例—嚢胞性腫瘍の鑑別—」

荻野 智佳子 先生（県立がんセンター）

## 「最先端」をカタチに。

全自動免疫測定装置

# HISCL-5000<sup>®</sup>

NEW

医療機器製造販売元番号：2882X10007000117

- 全項目17分の反応系で最大200テスト/時の迅速測定
- 化学発光基質CDP-Star<sup>®</sup>による高感度測定系
- 10～30μL/テストの微量検体
- 連続測定可能なコンティニアスローディングシステム
- 検体搬送ライン接続対応

### HISCL専用試薬ラインアップ

肝炎・感染症	HBsAg, HBsAb, HCVAb, TPAb, HTLV-I Ab, HBeAg, HBeAb, HScAb, HVAgaAb, HCVGr, 肝臓癌化マーカー <sup>*</sup> , HScIgM <sup>*</sup> , HAValgM <sup>*</sup> , HsCRP <sup>*</sup>
甲状腺	TSH, FT4, FT3, TgAb <sup>*</sup> , TPOAb <sup>*</sup> , TRAb <sup>*</sup>
腫瘍マーカー	AFP, CEA, PSA, CA19-9, CA125, ProGRP, CK19F <sup>*</sup> , CA15-3 <sup>*</sup>
凝固因子マーカー	TAT, PIC, TM, tPAI-C
内分泌	インスリン, LH <sup>*</sup> , FSH <sup>*</sup> , HCG <sup>*</sup> , E2 <sup>*</sup> , プロラクチン <sup>*</sup>
心臓マーカー	NT-proBNP, トロポニンT <sup>*</sup>
その他	フェリチン, SP-A <sup>*</sup>

<sup>\*</sup>：開発中（2013年1月現在）



●パンフレット、資料は下記にご請求ください。

製造販売元

シスメックス株式会社

本社 神戸市中央区臨浜海岸通1-5-1 〒651-0073  
国内事業推進本部 Tel 078-992-6124

www.sysmex.co.jp

支店 仙 台 022-722-1710 北 京 048-600-3888 東 京 03-5434-8550 名古屋 052-775-8101  
大 阪 06-6337-8300 広 島 082-248-9070 福 岡 092-411-4314  
札 幌 011-700-1090 盛 岡 019-654-3331 長 野 0263-31-8180 新 潟 025-243-6266  
千 葉 043-297-2701 静 岡 054-237-4815 金 沢 076-221-9363 京 都 075-801-3196  
神 戸 078-251-5331 高 松 087-823-5801 岡 山 086-224-2605 鹿児島 099-222-2788

We Believe the Possibilities.



日本臨床化学会  
Japanese Association of Clinical Chemistry  
JACC  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
JACC Building  
TEL 03-5561-1111  
FAX 03-5561-1112  
E-MAIL jacc@jacc.or.jp